



メディア連絡先：
Martijn Pierik
Impress Public Relations
602.366.5599
martijn@impress-pr.com

会社連絡先：
Tamara Snowden
OmniVision Technologies
408.653.3184
tsnowden@ovt.com

投資家向け情報：
Chesha Gibbons
OmniVision Technologies
408.653.3263
cgibbons@ovt.com

OMNIVISION は、高性能の携帯電話市場に、 デジタルカメラ (DSC) 品質画像を投入します。

*同社は、最新の 1.75 μ OmniBSI 技術を利用して、
このクラス最高の画質を実現します*

サンタクララ(カリフォルニア州)、— 2009 年 6 月 22 日 — 高度デジタル画像ソリューション開発の先進企業である OmniVision Technologies, Inc. (ナスダック:OVTI)は、本日、携帯電話向けに 1.75 μ OmniBSI™ (バックサイド イルミネーション)ファミリーの、最新画像ソリューションを発表しました。このソリューションは、携帯電話でもデジタルカメラ (DSC) 品質の画像を、という消費者の需要に特化して設計されています。新しいこの CMOS センサーは、業界最高の低照度感度 (>1400mV/(lux-sec))、2 倍に改善された SN 比(< 70 lux)、業界最低のスタックハイトを実現しており*、—これは、最新の超薄型携帯電話に最適です。また、ビデオ エンコード用の自動画像制御機能と高いフレームレートにより、困難な照明条件でも、鮮やかな静止画像やビデオ画像を得ることができます。

1.75 μ OmniBSI ファミリーは、携帯電話の高解像度カメラ用の 500 万画素 OV5650 RAW センサーと、システムオンチップ (SoC) された 200 万画素の OV2665 からなり、一般市場向けでは業界最高画質を提供するよう設計されています。これに関連して、OmniVision Technologies は、本日、DSC 市場向けに設計された、OmniBSI 1.75 μ OV5653 も、発表しました。

業界アナリストである iSuppli によると、携帯機器での高画質に対する消費者の欲求は増大し続けているので、カメラを搭載した携帯電話のシェアは、2013 年までに 87.5% に達する見通しです。

「OmniBSI のような高度技術が携帯カメラの画質を変革し、携帯電話メーカーの競争が機能だけでなく、カメラ自体にも及んでいる。」と iSuppli 家電製品アナリスト Pamela Tufegdzcic 氏は語っています。

OmniVision の携帯電話および DSC マーケティング ディレクターである Per Rosdahl は次のように話しています。「我が社は、OmniBSI 技術を利用し、低照度感度や量子効率、クロストークなど画質のあらゆる側面を改善して、より鮮明な色と画像を実現します。」「業界最低の z 高(z-height)と、最高画質を組み合わせれば、消費者向け市場でも、一流携帯電話メーカー市場でも我が社はイメージング ソリューションの競争で、一步リードすることができるでしょう。」

1.75 μ OmniBSI は、業界最高の画質を実現します

2008 年 5 月、OmniVision は 1.4 μ 技術をベースに、バックサイドイルミネーション(BSI)テクノロジーを利用した業界初の一般向け CMOS センサーを発表しました。OmniBSI は前面照射(FSI)テクノロジーに比べて、単位面積当たり感度の改善、量子効率の向上、クロストークの軽減と感度非均一性の低減など、画質を大幅に改良するための数々の改善点を、実現しています。

市場ニーズに応える新しい 2 つのデバイス

1/3.2 インチ 500 万画素を誇る OV5650 は、60 フレーム/秒 (fps) で高フレームレートの HD ビデオでありながら、フォーマットと出力データ伝送を完全に制御できる、優れた画素機能を有しています。OV5650 は、パラレルのデジタルビデオポートを 1 つ、または、2 レーンの MIPI をサポートし、画像調整用に内蔵した 256 バイトのメモリーにより、RAW RGB のフォーマットで、フルフレームのウィンドウ表示またはサイズ固定の 10 ビットの画像を提供します。

1/5" 200 万画素の OV2665 SoC デバイスは、パラレルまたは、1 レーンの MIPI インターフェースと自動リアルタイム画像処理を提供し、任意の解像度での 2 x 2 ビニングとサブサンプリングをサポートします。高機能化された OV2665 は、高度な画像信号プロセッサ(ISP)を搭載し、レンズ補正、自動露光、自動ホワイトバランス、自動フリッカ補正などの機能を有しています。2 つの独立した PLL(Phase-locked loop)で、内蔵クロックに関係なく MIPI クロックを調整することができます。

販売予定

OV5650 と OV2665 は 2009 年下半期に量産が予定されているため、間もなく、ご利用いただけるようになります。

OmniVision について

OmniVision Technologies (ナスダック: OVTI)は、高度デジタル画像ソリューション開発の先進企業です。受賞歴もある CMOS イメージング技術は現在、多くの一般向け商品に高画質を提供しています。例えば、携帯電話、ノートパソコン、ウェブカメラ、デジタルカメラ、ビデオカメラ、セキュリティや

サーベイランス、自動車、医療用イメージング システムなど。より詳しい情報については、www.ovt.com をご覧ください。

*競合 FSI デバイスとの比較で、SNR は暗い照明条件で測定しています。

免責条項

OV5650 および OV2665 の予測される利点、性能、機能、大量生産の需要と期間に関する記述を含め、このプレスリリースに含まれる特定の記述は、リスクと不確実性を伴う「将来予想に関する記述」です。これらの将来予想と OmniVision において実際に生じる結果は大きく異なる可能性があります。その要因としては以下が含まれますが、これらに限定されません：OV5650 または、OV2665 に関する潜在的エラー、設計上の瑕疵、その他の問題、顧客の支持、需要、OmniVision の証券取引委員会へ提出した報告書とレポートに随時記述されるその他のリスク。これらの報告やレポートには、10-K フォームによる OmniVision の年次報告、10-Q フォームによる四半期報告が含まれますが、これらに限定されません。OmniVision はあらゆる将来予想に関する記述の情報を更新する義務を明確に放棄します。

OmniVision®、OmniPixel®、TrueFocus® は OmniVision Technologies, Inc の登録商標です。OmniVision のロゴ、CameraChip™、CameraCube™、OmniBSI™、OmniPixel2™、OmniPixel3™、OmniPixel3-HS™、SquareGA™ は OmniVision Technologies, Inc の商標です。他の商標はそれぞれの該当する所有者が権利を保有しています。

#